

参考添付資料：

- ① 向こう3か月の天候の見通し 近畿地方(3月～5月)
- ② 大滝ダム貯水量 及び 流域平均降雨
- ③ 令和7年度下期 水源ダム渇水対応状況
- ④ 節水にご協力ください(チラシ)
- ⑤ 奈良県広域水道企業団(パンフレット)
- ⑥ 奈良県営水道のあゆみ-県水を送り続けて30年- [抜粋]
※平成13年3月発行

向こう3か月の天候の見通し
近畿地方（3月～5月）

予報のポイント

- 向こう3か月の気温は、暖かい空気に覆われやすいため、高いでしょう。

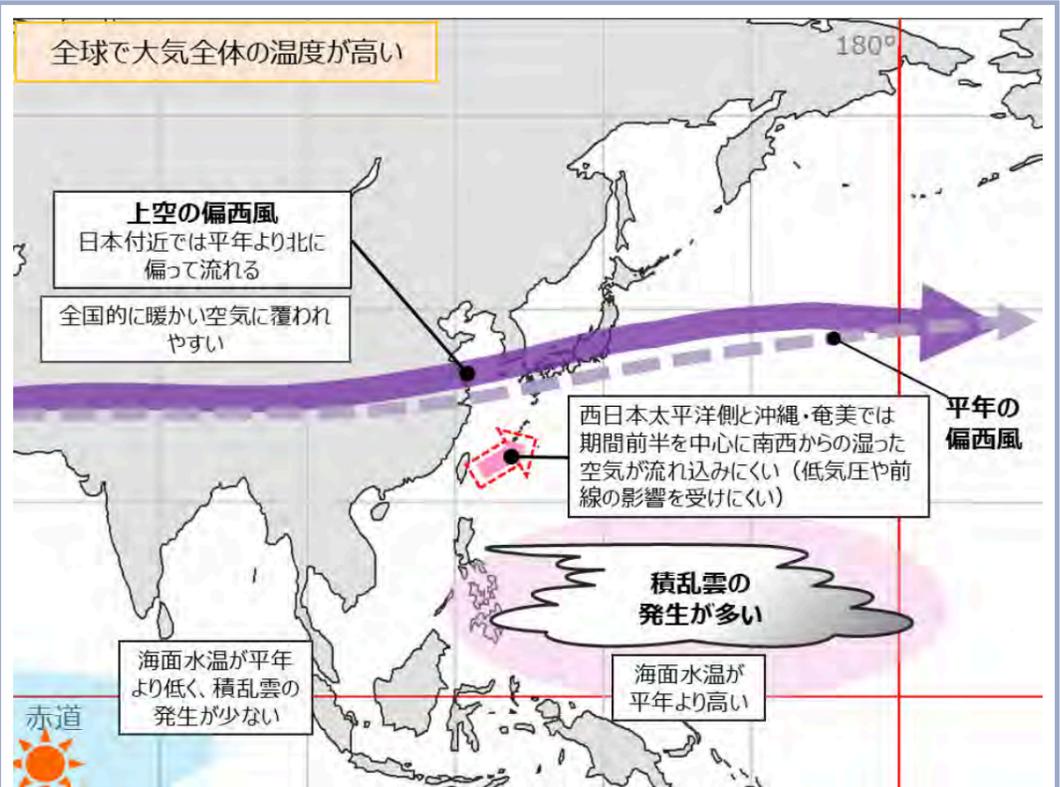
向こう3か月の平均気温・降水量

		平均気温（向こう3か月）	降水量（向こう3か月）
近畿	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
数値は予想される出現確率（%）です		<p>平均気温（3か月）</p> <p>低い確率（%） 50 40 40 50 高い確率（%）</p> <p>↑平年並も40↑</p>	<p>降水量（3か月）</p> <p>少ない確率（%） 50 40 40 50 多い確率（%）</p> <p>↑平年並も40↑</p>

季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、参考資料（<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/sankou/kinki3.html>）をご覧ください。文章による解説については、確率の大きさに応じた言葉で表現しています。詳しくは本資料末尾の「参考（確率予報の解説）」をご覧ください。

予想される海洋と大気の特徴

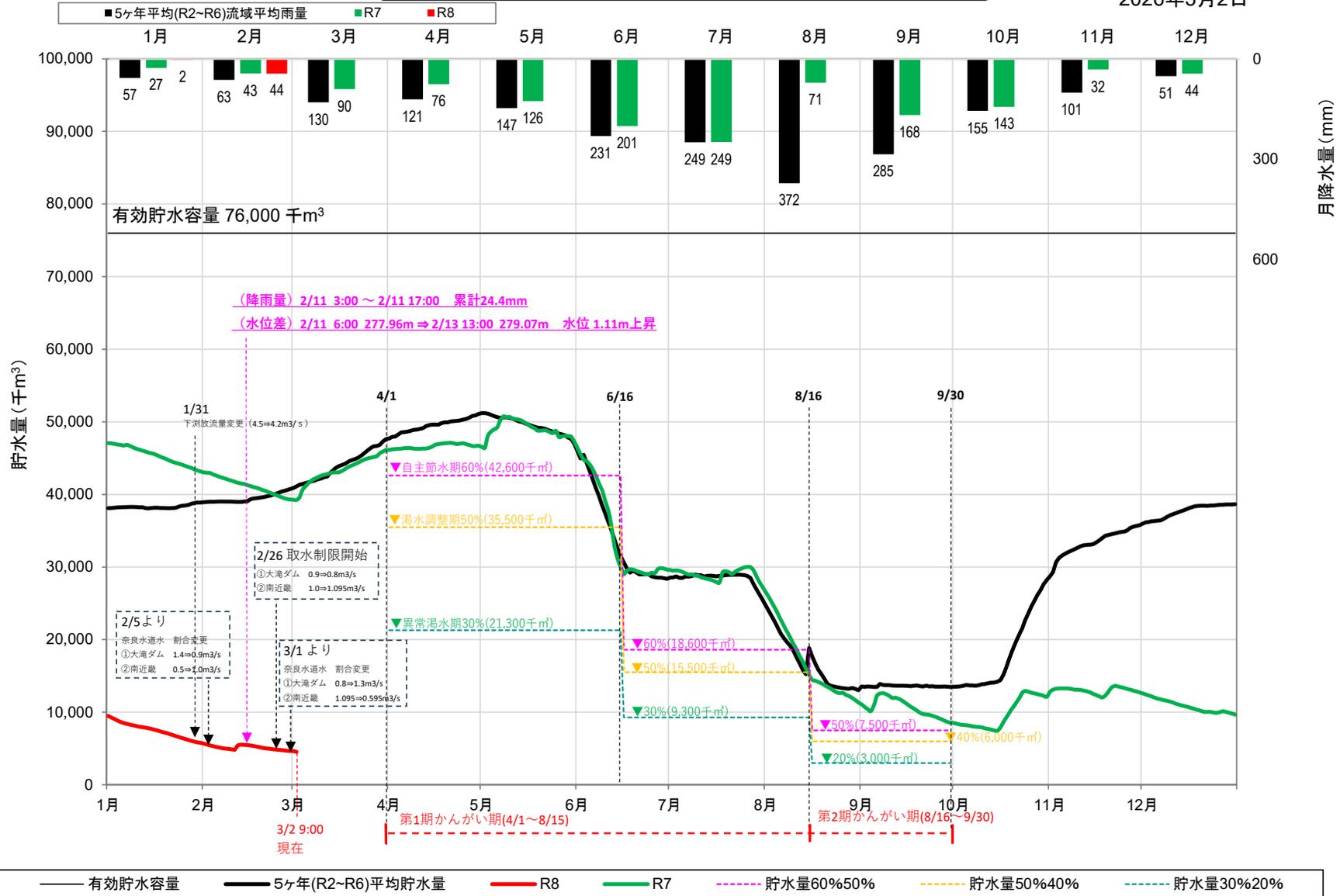
- 地球温暖化の影響等により、全球で大気全体の温度が高くなるでしょう。
- ラニーニャ現象に近い状態は解消しますが、海面水温は太平洋熱帯域の西部で高い状態が続くでしょう。
- このため、積乱雲の発生は、フィリピン付近からフィリピンの東で多いでしょう。
- これらの影響により、上空の偏西風は日本付近から日本の東海上中心に平年より北を流れるでしょう。このため、全国的に暖かい空気に覆われやすくなるでしょう。
- 西日本太平洋側と沖縄・奄美では、期間の前半を中心に南西からの暖かく湿った空気が流れ込みにくい（低気圧や前線の影響を受けにくい）でしょう。



3か月予報は、主に熱帯域のゆっくりとした海洋変動の大気への影響に基づいています。中高緯度の気象独自の変動（寒帯前線ジェット気流の蛇行や北極振動等）は予測の不確実性が大きいため、予報を検討する際にはこの点も考慮しています。

大滝ダム貯水量 及び 流域平均雨量

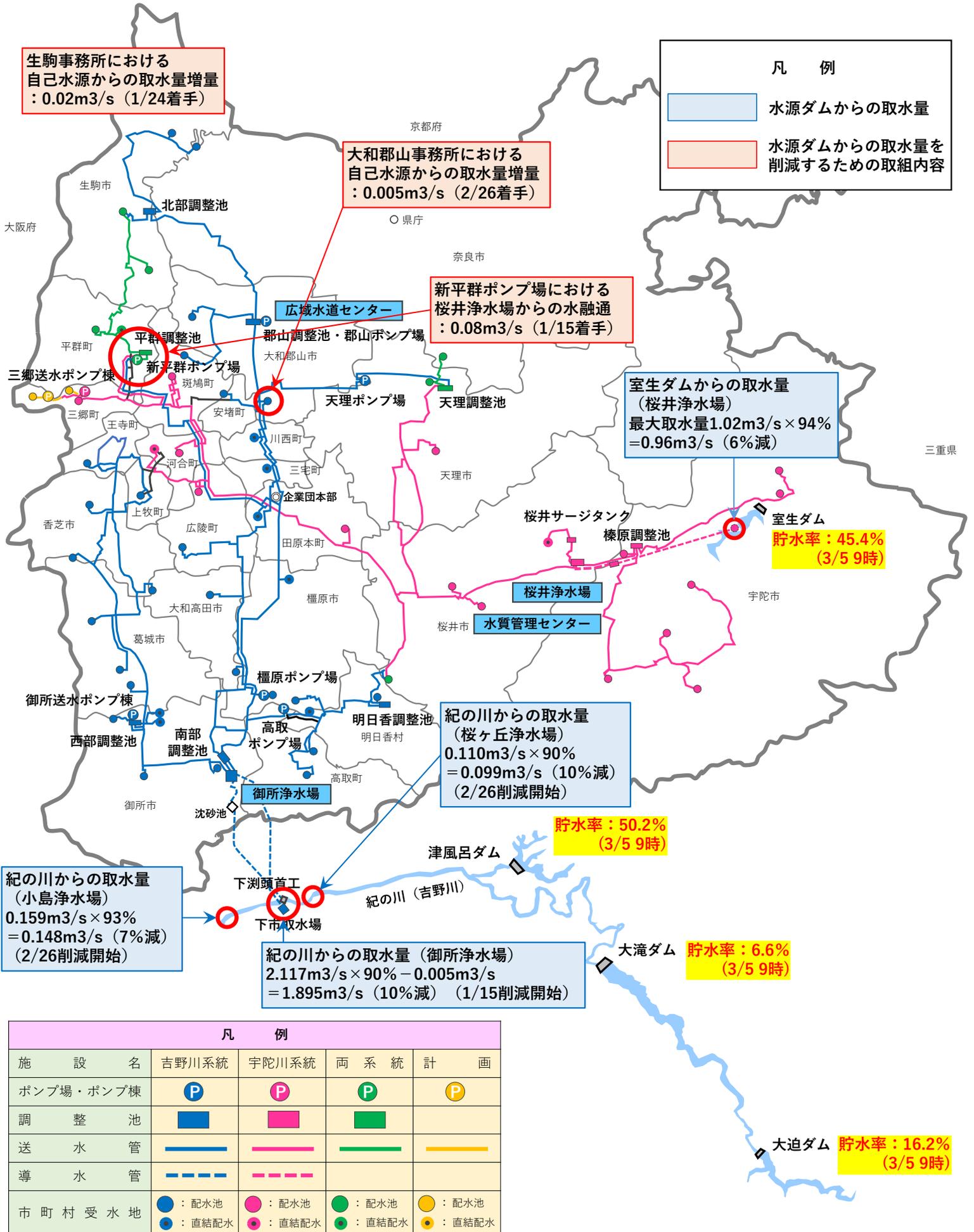
2026年3月2日



【国土交通省 近畿地方整備局 紀の川ダム統合管理所 作成】

※ グラフ中の「自主節水期」、「渇水調整期」及び「異常渇水期」については、「紀の川水系渇水対応タイムライン【紀の川渇水連絡会 作成】」(近畿地方整備局URL: <https://www.kkr.mlit.go.jp/river/ol9a8v00000598ri-att/kinokawa.pdf>) を参照のこと。

令和7年度下期 水源ダム渴水対応状況



節水にご協力ください

-水源からの取水制限が実施されています-



一人ひとりのご協力により、生活への影響を抑えることができます

今日からできる節水例

1



大小レバーの使い分け

適切なレバーの使用で
約6リットルの節水に

2



お風呂は湯はりで

残り湯を洗濯、散水等に使い
さらに約90リットルの節水に

3



洗車はバケツで

バケツを使えば
約60リットルの節水に

4



食器洗いはため洗い

流しっぱなしをやめると
約80リットルの節水に

5



歯磨きはコップで

コップを使えば
約5リットルの節水に

6



節水器具や
井戸水・雨水・
湧水等のご利用を

